

非正規労働者、有期雇用労働者をめぐる労務管理と活躍推進のポイント

~人材を獲得し定着させるために、法改正における留意点と実務における課題と対応のポイントを詳解

●日 時● 2017年 8月 22日(火) 10:00~16:30

●会 場● 企業研究会 セミナールーム(東京 麹町)

●講 師● 社会保険労務士法人 トムズコンサルタント 代表取締役社長 特定社会保険労務士

小宮 弘子氏

【 略 歴 】 大手都市銀行本部および100%子会社で、人事総務部門を経験の後、平成15年にトムズ・コンサルタントに入社。人事・労務問題のトラブル解決、諸規程、賃金・評価制度の改定をはじめ、社内制度全般のコンサルティングを中心に行う一方、クライアント先のメンタルヘルス・ハラスメント等の相談実績も多数。また、ビジネスセミナーでは社会保険や給与計算業務の講師実績も多数。

【 著 書 】「やってはいけない会社の人事」(総合法令出版・共著)、「法律家のための年金・社会保険」(新日本法規出版・共著)

◆ 開催にあたって -

昨今の激変する経営環境やグローバル化する市場競争に対応するため、企業では臨時的即戦力として非正規社員 を活用する必要があります。しかしながら、非正規社員の雇用の安定や待遇の格差是正を目的として相次いで法制が 改正されており、それぞれの雇用形態に応じた適正な労務管理と制度の設備が急務となっています。

本セミナーでは、非正規雇用の現状について改めて確認した上で、労働契約法、パート労働法、労働者派遣法改正におけるポイントと派遣先雇用管理への影響を詳解します。また、転換制度等の設計、制度導入後における労務管理上の留意点について実践的に解説し、人材の獲得と定着に向けて対応すべきことを学びます。

≪詳細は裏面をご覧ください≫

●受講料 ● 1 名 〈税込み、資料·昼食代含む〉

正会員	39,960 円 本体価格 37,000 円
- 般	43,200 円 本体価格 40,000 円

- ●申込書を FAX いただくか、当会ホームページよりお申込みください。後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- ●申込書を FAX でご送信いただく際は、FAX 番号をお 間違えないようご注意ください。
- ◆よくあるご質問(FAQ)については当会ホームページでご確認いただけます。(〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕)
- ●お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、 ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願いいたします。
- ●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただくこともありますので、ご了承ください。

一般社団法人企業研究会

担当:田中 E-mail a-tanaka@bri.or.jp 〒102-0083

東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町M-SQUARE 2F TEL 03-5215-3512 FAX 03-5215-0951

企業研究会 セミナー事務局宛

FAX 03-5215-0951

*当会ホーハページ (http://www.bri.or.ip) からもお申込みいただけます。

*ヨ云ハームヘーシ(NLLp.//www.bri.or.jp)からもの甲込みいににけます。 							
171140-0503					2017.8.22		
申込書 非正規労働者、有期雇用労働者をめぐる労務管理と活躍低進のポイント							
会社名	フリガナ						
住 所	Ŧ						
TEL			FAX				
ご氏名	フリガナ		所 属 役 職				
Eメール							
ご氏名	フリガナ		所 属役 職				
Eメール							

^{*}お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡、および当会主催のご案内をお送りする際に利用させて頂きます。

非正規労働者、有期雇用労働者をめぐる労務管理と活躍推進のポイント

●プログラム●

- 解 説 -10:00

- I. 非正規雇用の現状
 - (1) 非正規雇用者の種類と現状
- Ⅱ.派遣労働者の課題と法改正
 - (1) 改正労働者派遣法と派遣先雇用管理への影響
- Ⅲ. パート労働者の課題と対応
 - (1) パート労働法の対象となるパートとは
 - (2) 社員と異なる労務管理上の留意点
 - (3) 処遇決定時の留意点 (差別禁止規定への対応)
 - (4) 職務内容と人材活用の仕組み(どのように整理し、社員との違いを明確化するか)
 - (5) 社員転換制度等の対応(最低限の法対応とは)
 - (6) 社会保険の適用拡大への対応
- Ⅳ. 有期雇用労働者の課題と対応
 - (1) 有期雇用契約者の労働条件を決める際の留意点(不合理な労働条件禁止規定への対応)
 - 定年再雇用者
 - ・その他有期雇用者
 - (2) 職務内容や勤務場所等の扱い
 - (3) 5年超無期転換制度への対応
 - ・対象となる労働者とは(よくある誤解)
 - ・考えられる選択肢
 - ・60 歳以降の転籍者等の扱い
 - (4) 契約更新する際の留意点
 - (5) 雇止め・契約解除の是非
- V. 非正規雇用者の活躍を推進する制度
 - (1) 人材の獲得と定着に向けて
 - (2) 転換制度等の設計
 - ・非正規雇用の目的と自社方針の決定
 - ・制度設計における留意点(不合理条件の禁止、同一労働同一賃金等)
 - ・決めるべき事項
 - 転換パターン
 - 処遇条件
 - 転換条件
 - ・正社員の人事制度との関係
 - (3) 就業規則の整備
 - ・整備すべき規程と記載例
 - (4) 転換制度導入後における労務管理上の留意点
 - (5) 非正規雇用者の人事評価と定着化

*最新情報・動向により、内容を一部変更させていただく場合がございます。

16:30

※講師とご同業の方はご参加頂けない場合がございます。予めご了承ください。